



I 地域探究「猪苗代学」学習発表会 (@猪苗代町体験交流館学びいな)



1月25日(土)。

一年間の探究活動の学びの経過を報告する目的で、「地域探究『猪苗代学』学習発表会」が開催されました。

地域探究5年目にしてはじめて、猪苗代町長 二瓶盛一様を来賓としてお招きしての発表会。それ以外にも、この一年間の「猪苗代学」での学びに力を貸して下さった町内外の皆さまをコメントーターとしてお招きし、また、たくさんの来場者に足を運んでいただいたの発表会となりました。



▲たくさんの来賓の皆さまに会場いただきました。



▲二瓶町長を前に、堂々とした1年生によるポスターセッション。



▲遠藤様による講演「人生について」。



▲中ノ沢名物「天ぷらまんじゅう」に猪苗代産ブルーベリージャムを添えて。

ゲスト校発表として、東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科の学生2名による地域に入り込んだ実践的な探究活動報告。

最後には、株式会社 DMC aizu の代表取締役社長 遠藤昭二様をお迎えし、『人生について』というテーマで講演いただきました。

生徒たちの今後の生き方に対し、一つの指標を与えてくださったように思います。遠藤様、貴重な時間をありがとうございました。



▲さすがは大学生。すてきな発表に感謝です。

☆多岐猪苗代高校の「**魅力アップアンケート**」にご協力ください。

下記QRコードから町民の皆さまのご意見を頂戴いただけますと幸いです。



↑アンケートはこちらから

2 令和6年度「教育フォーラム」に協力実践校として参加！



▲「表現教育」「哲学対話」の実践。

福島県教育委員会が掲げる「学びの変革」を先進的に導入している学校として、猪苗代高校の生徒たちが協力実践校に選ばれ「教育フォーラム」に参加して参りました。

県民の皆さまや県内外の教育関係者の皆さまと一緒に活動。堂々と自分の考えを言葉にしながら、身体全体で思いを表現する猪苗代高校生の姿に、教育長をはじめ多くの皆さまからたくさんのお褒めの言葉を頂戴しました。

令和6年12月20日（金） @福島県庁本庁舎

猪苗代高校では、社会において必要とされる「非認知能力の育成」に力を入れています。それらの能力を養うため取り入れられた活動の一つにコミュニケーションワークショップを中心とした「表現教育」があります。



▲「教育フォーラム」当日の様子をご覧ください。（猪苗代高校公式 note『猪の中の蛙、大海を大いに泳ぐ。』）

3 福島民報社主催「ふくしま産業賞」学生部門銀賞受賞！！

令和7年2月7日（金） @民報ビル

地域探究『猪苗代学』、2・3年生による「外来種ウチダザリガニの活用」に関する探究活動が、第10回ふくしま産業賞の学生部門にて銀賞を受賞しました。

来場された各企業の皆さまからは、地域の農業・観光、様々な分野を教科書として取り組む『猪苗代学』について、「他の探究活動についても引き続き力をいれてほしい」「今後も猪苗代高校の取り組みを注目していきます」とのありがたい言葉をいただきました。



▲内堀知事の前で、立派に賞状を受け取りました。

4 後援会加入のお願い

猪苗代高等学校には、生徒たちの活動援助を目的とする後援会があり、多くの町民や商店等団体の皆さまにも協力をいただいております。今後も豊かな学びを継続させるため、さらに多くの方々に加入いただければ幸いです。詳しくは猪苗代高校までご連絡ください。

発行者 猪苗代高校活性化委員会
編集 福島県立猪苗代高等学校
電話 0242-62-3125

会長 二瓶 盛一（猪苗代町長）
生徒会出版委員会



【各ページ QR コード】 公式 note



公式 X



学校ホームページ